

令和7年度版 賃上げ環境整備に向けた 生産性向上支援メニュー

令和7年11月
山梨県

生産性向上支援策

設備投資等に対する支援

賃金アップ環境改善事業費補助金

P3

賃金アップ企業等省エネ・再エネ設備導入加速化
事業費補助金

P4

スリーアップの好循環に関する支援

豊かさ共創スリーアップ実践企業認証取得促進事業費

P6

キャリアアップユニバーシティの運営

P7

スリーアップ実践企業認証制度

P8

生産性向上の成果が現れるまでの資金繰り支援

短期事業資金

P10

事業促進融資

P11

小規模企業サポート融資

P12

小規模企業強化融資

P13

成長やまなし応援融資

P14

相談体制

中小企業物価高騰対応サポート緊急支援事業

P16

中小企業金融専門相談事業

P17

DXに関する支援

中小企業等DX加速化支援事業費

P19

やまなしデジタル×コネク

P20

デジサポ！やまなし

P21

デジタル人材育成・就労支援事業

P22

ものづくり企業DX推進支援専門家派遣事業

P23

新たな事業展開に向けた支援

中小企業経営革新サポート事業

P25

成長分野支援窓口

P26

物流基盤強化事業費補助金

P30

設備投資等に対する支援

賃金アップ環境改善事業費補助金

【問い合わせ先】

働く人・働き方支援課

電話:055-223-1561

- 県内中小企業の賃上げを後押しするため、生産性向上や労働環境の改善に資する設備投資や人材育成等を支援
- キャリアアップ助成金の支給決定のあった事業所または従業員がやまなしキャリアアップ・ユニバーシティ（CUU）の講座を受講するスリーアップ実践認証企業は上限額を拡大（最大1,600万円）

- ・ 令和6年度2月補正予算：賃金アップ環境改善事業費補助金 746,900千円
- ・ 令和7年度9月補正予算：賃金アップ環境改善事業費補助金 483,487千円（拡大コース、環境改善コースのみ）
- ・ **拡大コース、環境改善コースの第2次申請受付は令和7年12月1日からを予定**

コース名	補助対象要件	補助対象経費	補助率	上限額	①申請〆切 ②実績報告
1. 上乗せコース	● 厚生労働省の業務改善助成金についてR6.10.1以降に山梨労働局に交付申請を行いR8.2.10までに交付額確定の通知を受けていること	業務改善助成金の対象経費支出済額	10/10 (4/5)	1事業者 1,000万円 (1,600万円)	①②ともに R8.2.10
2. 拡大コース (2次募集)	● 引き上げ前の事業場内最低賃金が1,500円以下で山梨県の最低賃金との差が51円以上(1,103円～1,500円／R7.12.1時点) ● かつ、R7.12.1からR8.5.29(予定)の間に県内事業場で30円以上の賃上げ	生産性向上と労働能率の向上に資する設備投資等に要する費用	4/5	1事業者 1,000万円 (1,600万円)	①R8.1月末予定 ②R8.5月末予定
3. 環境改善コース (2次募集)	● 引き上げ前の事業場内最低賃金が山梨の最低賃金以上1,500円以下(1,052円～1,500円／R7.12.1時点) ● かつ、R7.12.1からR8.5.29(予定)の間に県内事業場で30円以上の賃上げ	労働環境改善に資する設備投資等に要する費用	4/5	1事業者 260万円	①R8.1月末予定 ②R8.5月末予定
4. スキルアップ研修	● 上記1～3の対象事業者であること	CUU講座の受講費、社内研修の実施等に要する費用	10/10	1事業者 30万円	①R7.12.5 ②R8.2.10
5. 助成金申請支援	● 上記1、2、3の申請に社会保険労務士報酬を支払っていること	社会保険労務士報酬	10/10	1事業者 10万円	1～3に連動

賃金アップ企業等 省エネ・再エネ設備導入加速化事業費補助金

【問い合わせ先】
産業政策課
電話:055-223-1532


山梨県

第6次募集

**山梨県賃金アップ企業等
省エネ・再エネ設備
導入加速化事業費補助金**

[中小企業者等] [農漁業者等] [福祉施設・医療機関等]

本事業では、原油価格等の高騰に対応した賃上げに取り組む事業者のエネルギーコスト削減に資する取り組みを推進し、中長期的な経営体質の強化と持続的な賃上げを図ることを目的として、事業者が実施する省エネルギー設備、再生可能エネルギー設備の導入に要する経費の一部を補助します。

補助要件 豊かさ共創スリーアップ実践企業認証制度の認証を受けていること(申請中も可)

申請受付期間 令和7年12月5日(金)～令和8年1月30日(金)
※申請受付期間前(令和7年12月4日以前)の消印日のものは受付できません。

補助対象設備

省エネ設備 <ul style="list-style-type: none"> ・照明設備 ・高効率空調 ・業務用給湯器等 	補助率 2/3以内	1事業所あたり、 上限 300万円 下限 15万円
再エネ設備 <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備 ・蓄電池 ・太陽熱利用設備 	福祉施設等の場合は 3/4以内	1事業所あたり、 上限 600万円 下限 100万円 <small>(太陽熱利用設備は下限25万円)</small>

※令和8年10月16日(金)までに、設備導入から支払いまで完了することが必要です。

今回より行政書士への申請代行費用が補助対象となりました。(上限10万円)

補助対象者 中小企業者、農漁業者、福祉施設・医療機関等を運営する者など
※過去に交付決定を受けたことがある事業所であっても、再度申請することができます。

申請要領 申請方法や補助対象となる事業者・設備の条件など、詳細については、専用ホームページ掲載の申請要領(中小企業者等用、農漁業者等用、福祉施設・医療機関等用)をご確認ください。
<https://yamanashi-energy6.com>

お問い合わせ (受付時間:平日9時～17時)
省エネ・再エネ設備導入加速化事業費補助金事務局
TEL055-267-7011

補助金の不正受給に関する注意喚起

「虚偽の申請による不正受給」、「補助金の目的外利用」や「補助金受給額を不当に引き上げ、関係者へ利益を配分する」といった不正な行為が明らかとなった場合は、交付決定後においても、補助金を交付済みとした上で当該補助金の返還を求めます。また、不正な行為が明らかとなった場合は、申請書の名称や不正内容の公表等を受けることや(補助金受給等に係る考査の機軸の適正化に関する法律)第29条に基づき、5年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金または両方に処せられる可能性があります。

総額17億6千万円

※中小・小規模事業者等、医療機関、
社会福祉施設等、農漁業者等のうち、
「**豊かさ共創スリーアップ実践企業認証※**」の
認定事業者(申請中も可)対象
※詳細はP8参照

●中小企業等の賃上げの原資確保に
向けた取り組みを支援するため、
コスト削減に資する省エネ・再エネ
設備の導入を支援

【第6次募集のポイント】

✓行政書士による申請代行費用も対象

スリーアップ°の好循環に関する支援

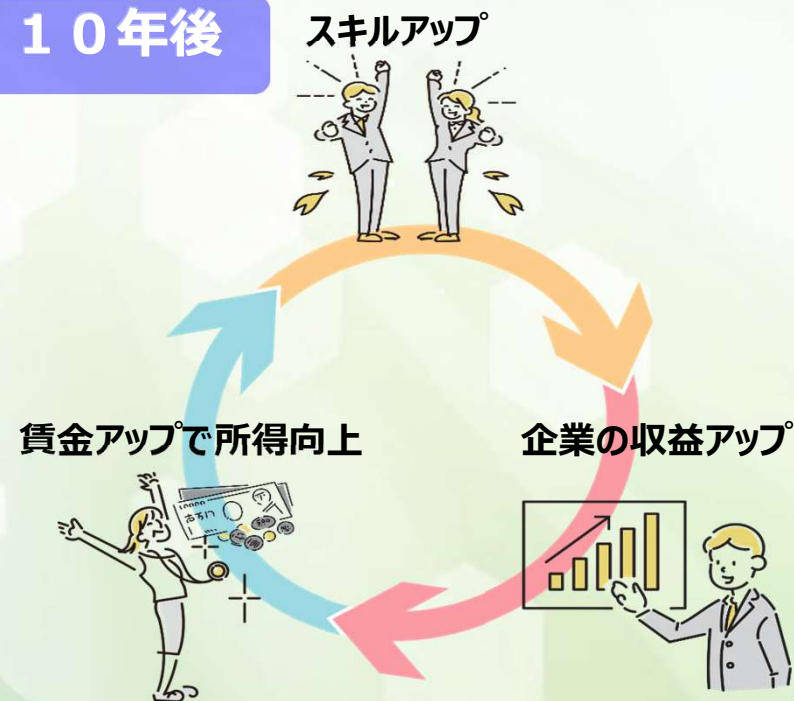
豊かさ共創スリーアップ実践企業認証取得 促進事業費

【問い合わせ先】

産業人材課

電話:055-223-1566

10年後



- ①働き手のスキルアップを起点に、
 - ②企業の収益性・生産性のアップ
 - ③評価や賃金のアップ
- ～更なる働き手のスキルアップにつなげる好循環を「スリーアップ」と定義

スリーアップ推進宣言とは、これに共感し実現を目指す企業との宣言

本年度から産業政策部で引き取り、注力

- ・宣言企業 876社に増加（昨年度末 626社）
- ・キャリアアップユニバーシティ 18講座中 14講座定員超
- …企業の皆さまの関心も高まってきております

キャリアアップユニバーシティの運営

【問い合わせ先】
産業人材課
電話:055-223-1566

宣言企業に提供するリスキリング（従業員のスキルアップ） やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ(CUU)

No	受講予定講座	開始日
1	①次の経営を担う人材を育てる戦略思考×実践力 養成講座	2025/8/20
2	②チーム(組織)を前向きに導く！ネクストリーダー養成講座	2025/12/17
3	③業務改善の基本からツール活用まで！ゼロから学ぶ実践講座	2025/7/18
4	④IoTを活用した生産設備効率化を目指す実践講座	2025/6/17
5	⑤ChatGPT実践講座(A)	2025/7/9
6	⑤ChatGPT実践講座(B)	2025/10/15
7	⑤ChatGPT実践講座(C)	2025/1/30
8	⑥DX入門講座(A)	2025/7/4
9	⑥DX入門講座(B)	2025/10/20
10	⑦製造業向け事業戦略策定講座	2025/10/28
11	⑧観光経営人材育成講座	調整中
12	⑨対人コミュニケーション講座	2025/7/3
13	①ビジネスを成長させるデザイン戦略講座	2025/11/13
14	②広報・情報発信に必要なデザインスキルを学ぶ実践講座	2025/8/8
15	③経営視点で組織を動かす上級管理職トレーニング講座	2025/12/17
16	④部下コミュニケーション講座	2025/9/4
17	⑤Miraiクエスト講座	
18	⑥DX認定取得支援講座	2025/12/5
19	⑧職場を変える！チームビルディング養成講座(A)	2025/8/26
20	⑧職場を変える！チームビルディング養成講座(B)	2025/12/11
21	⑨ChatGPT”アドバンス講座	2025/9/10

- ①受講料22,000円と安価に設定
- ②受講企業に優遇措置

スリーアップ実践企業認証制度

【問い合わせ先】

産業人材課

電話:055-223-1566

今後は「宣言」から「認証」へ 豊かさ共創スリーアップ実践企業認証制度

審査内容 スリーアップ推進宣言5項目の実践状況



- スリーアップの土台となる「労使の共益関係の構築」
 - ① 経営者と従業員が経営方針等将来像を共有する場を設定
 - ② 従業員の意見や要望をくみ取る機会の設定
- スリーアップの好循環への「行動」
 - ③ 従業員のスキルアップへの取組状況（CUUの受講など）
 - ④ 従業員のスキルアップを収益アップへつなげる環境づくりの状況
 - ⑤ 従業員の適切な評価を行い、賃金アップをした状況

①～⑤まで達成 **プレミアム認証**

①～③までも **アドバンス認証**が受けられるようにします

申請期限も年間随時にします

手続きも簡易にします（是非お申し込み下さい）

認証企業のメリットとして

- ・ 省エネ・再エネ設備導入加速化事業費補助金の交付
- ・ 賃金アップ環境改善事業費補助金の補助上限額を拡大
- ・ 低金利の制度融資（新設）
- ・ 県の物品競争入札参加資格の資格審査基準の加点点

など

資金繰りに関する支援

短期事業資金

【問い合わせ先】
産業振興課(金融相談窓口)
電話:055-223-1554

特徴

小規模な企業や個人事業主等の短期の資金需要に対応した融資

※小規模企業者:従業員20人以下(商業・サービス業(宿泊業及び娯楽業は除く)は5人以下)

資金使途

運転資金

融資の要件

融資利率 : 法人・個人・組合構成員1.8% 事業協同組合等1.6%

融資限度額 : 法人・個人・組合構成員500万円 事業協同組合等7,000万円

償還期間 : 6か月以内

特徴

施設・設備の改善や長期の運転資金、経営拡大に必要な資金など、様々な用途に利用できる汎用性の高い融資

資金使途

運転資金 及び 設備資金(土地取得資金は対象外)

融資の要件

融資利率	： 2.2%
融資限度額	： 設備資金 5,000万円 運転資金 2,000万円 ※一企業限度 5,000万円
償還期間	： 設備資金 7年以内 運転資金 5年以内 (据置期間1年以内)
保証料	： 0.225% ~ 0.95% (県の 1/2 補助後の料率)

小規模企業サポート融資

【問い合わせ先】
産業振興課(金融相談窓口)
電話:055-223-1554

特徴

小規模な企業や個人事業主等が、設備資金や長期の運転資金として幅広く利用できる融資
※小規模企業者者:従業員20人以下(商業・サービス業(宿泊業及び娯楽業は除く)は5人以下)

資金使途

運転資金 及び 設備資金(土地取得資金は対象外)

融資の要件

融資利率	: 1.8%
融資限度額	: 設備資金 2,000万円 運転資金 2,000万円 ※一企業限度 2,000万円
償還期間	: 設備資金 10年以内 運転資金 7年以内 (据置期間1年以内)
保証料	: 0.25% ~ 1.1% (県の1/2 補助後の料率)

小口零細企業保証制度による保証を要件とし、借入申込金額と保証協会の保証債務残高を合算して2,000万円以下である必要があります。

※この条件に合わない場合でも、同利率の「小規模企業強化融資」を検討できる場合があります。

小規模企業強化融資

【問い合わせ先】
産業振興課(金融相談窓口)
電話:055-223-1554

特徴

小規模な企業や個人事業主等が、設備資金や長期の運転資金として幅広く利用できる融資
山梨県信用保証協会の保証債務残高が2,000万円を超えている小規模企業者が対象
※小規模企業者者:従業員20人以下(商業・サービス業(宿泊業及び娯楽業は除く)は5人以下)

資金使途

運転資金 及び 設備資金(土地取得資金は対象外)

融資の要件

融資利率	: 1.8%
融資限度額	: 設備資金 2,000万円 運転資金 2,000万円 ※一企業限度 2,000万円
償還期間	: 設備資金 10年以内 運転資金 7年以内 (据置期間1年以内)
保証料	: 0.45% ~ 1.9%

成長やまなし応援融資

【問い合わせ先】
産業振興課(金融相談窓口)
電話:055-223-1554

特徴

生産性の向上や働き方改革に取り組む中小企業や個人事業主、成長分野に関する事業を営む中小企業や個人事業主等が利用できる融資
※生産性向上などに関する認定等を取得していることが要件

資金使途

運転資金 及び 設備資金(土地取得資金は対象外)

融資の要件

融資利率	: 1.6%
融資限度額	: 設備資金 1億円 運転資金 2,000万円 ※一企業限度 1億円
償還期間	: 設備資金 10年以内 運転資金 5年以内 (据置期間1年以内)
保証料	: 0.225% ~ 0.95% (県の 1/2 補助後の料率)

相談体制

中小企業物価高騰対応サポート緊急支援事業

【問い合わせ先】
スタートアップ・経営支援課
電話:055-223-1541

価格転嫁、省エネ、賃上げといった物価高騰に関連する経営課題を抱える県内中小企業に対して、**無料で専門家派遣**を行います！！

支援内容

- ・ 価格転嫁を進めるための仕組みづくり
- ・ 省エネルギー対策の実践
- ・ 賃上げを行うための環境整備

事業概要

- ・ 対象者: 山梨県内に本社または事務所を有する中小企業
- ・ 派遣回数: 1社あたり5回まで
- ・ 費用: 費用負担なし
- ・ 派遣可能社数: 70社程度

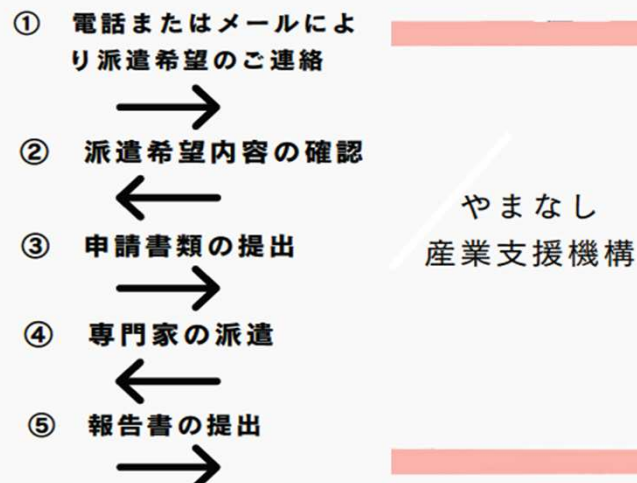
お申込み・問い合わせ先

(公財)やまなし産業支援機構 経営支援課 望月・丹沢
TEL:055-242-6365 / mail:keiei1@yiso.or.jp

申請の流れ



専門家派遣希望者



中小企業金融相談事業

【問い合わせ先】
産業振興課(金融相談窓口)
電話:055-223-1554

中小企業金融相談窓口について

中小企業者への県制度融資の紹介や、様々な金融に関する相談に応ずるため、産業振興課内に「中小企業金融相談窓口」を設け、専門の相談員及び課員が対応

相談時間 土日祝祭日を除く毎日、9:00～16:00

(来庁いただく場合は、事前予約をしていただくとスムーズにご案内できます)

電話番号 055-223-1554

相談員 月、火曜日 産業振興課職員
水～金曜日 金融専門相談員(金融機関OB)

(主な相談内容)

- ・ 資金需要者の要望に適合した県の制度融資の内容及び手続に関する相談
- ・ 資金調達や設備導入など企業の事業計画に関する相談
- ・ 金融機関への融資申込方法や交渉に関する相談

相談実績

年度		R1	R2	R3	R4	R5	R6
相談件数		668	1,567	440	586	606	515
方法別 内訳	電 話	565	1,340	325	472	502	398
	面 会	103	227	115	114	104	117

DXに関する支援

中小企業等DX加速化支援事業費

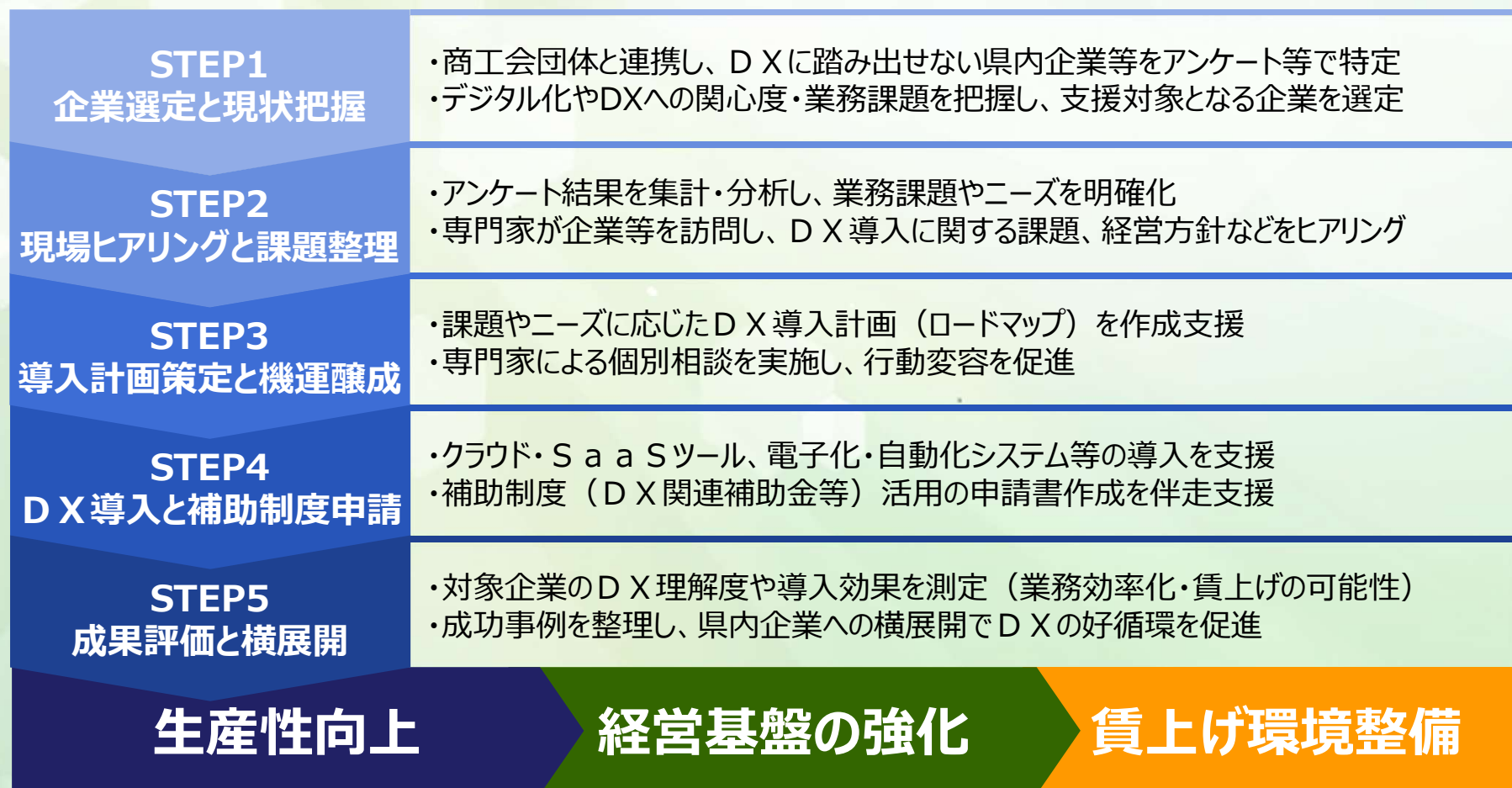
【問い合わせ先】

事務局 電話:050-1792-3908

(山梨県DX課:055-223-1720)

事務局が商工団体の経営指導員等と連携し、D Xに踏み出せない県内中小企業等を掘り起こし、課題整理からD X導入まで短期集中で伴走支援

**D Xに踏み出せない県内中小企業等に専門家が伴走し、成功体験を創出
企業の自発的なD X推進と将来的な賃上げにつながる経営基盤強化をサポート**



やまなしデジタル×コネクト

【問い合わせ先】

事務局 電話:050-1792-3908

(山梨県DX課:055-223-1720)

誰もがデジタル技術を日々の暮らしや仕事の中で活用できる社会の実現を目指し、
県民一人ひとりのDXリテラシー向上を支援

県民や県内のビジネスパーソンを対象に、「動画コンテンツ」「研修」
「相談窓口」を無料で提供し、共有することでDXの好循環を生み出す



動画コンテンツ

DXの基本を知り、触れる

- ・デジタルツールや生成AIをテーマにした動画を公開
「freee」「kintone」等のツール紹介、「生成AIの基礎ガイド」等
- ・動画はスマホ・PCどちらでも視聴可能（1本あたり約10分）

オンライン研修

DXに挑戦する

- ・Zoomを使用したオンライン形式のライブ研修を開催
- ・テーマ別にデジタルツールや生成AIの活用方法を紹介
- ・研修参加や動画視聴のアンケート回答者にアーカイブ動画を配布

対面研修（集合・訪問）

DXを学び、実感する

- ・オンライン研修から一歩踏み込んだ実践形式の研修を開催
- ・課題の抽出から具体的なアクションの整理までをサポート
- ・訪問研修は事業者の要望に応じて内容をカスタマイズ可能

相談窓口

DX導入等の支援を受ける

- ・専門相談員による無料相談体制を整備
- ・補助金等の公的支援策の紹介に加え、「デジサポ！やまなし」やICT事業者と連携し、DX導入等の具体的な取組を支援

デジサポ！やまなし

【問い合わせ先】

事務局 電話:0120-551-625

(山梨県DX課:055-223-1720)

県内の大学生がデジタルスキルと若者の感性を生かしたDXソリューションで、
中小企業のデジタルに関するお悩みを解決する企業支援の取り組み



県内で育成された大学生DXリーダーたちが「ITリテラシーの高い息子や娘」の代わりとして
「ちょっとしたDX」を担うことで、小規模／個人経営事業者のDX推進を支援

ゴール

- ・DXの検討や実行に課題を抱える県内中小／個人経営事業者の「**ちょっとしたDX**」の実現を通じた、業績や生産性の向上、新たなサービス創出などの効果の創出

主な対象

- ・県内の主要産業における従業員数10人未満など中小規模／個人経営の事業者

解決する課題

- ・DX導入上のITリテラシーやスキル、実行上のリソース（人材・資金）が十分でないことで生じている、「やれるといいと思っているが、やりきれていない」DX対応の遅れ
（ITベンダーなどに発注する程の内容でも、**資金的余裕もない**中で、
「誰に・何を・どう相談すればよいか」から「分からない・動ききれていない」状態）

提供する価値 (スコープ)

- ・**地元の大学生が**、「ITリテラシーの高い息子や娘」の代わりとなって実現する、「**ちょっとしたDX**」
- ・県内で育成された大学生DXリーダーたちを、中小企業のニーズに合わせてマッチングし、**クリエイティブ支援や、外部プラットフォーム/ツールの活用支援**などを提供



サービスメニュー

デジタルクリエイティブ 支援

Webサイト
制作

カタログ/
パンフレット
制作

プロモーション
動画制作

海外観光客向け
多言語対応
(Web, カタログ,
メニュー表など)

SNS・Webサービス 活用支援

SNS
活用支援

Web記事/
Webガイド
活用支援

地図/口コミ
サイト
活用支援

予約/通販
サイト
活用支援

オンライン研修＋就労支援で、デジタル人材を育成 やまなし生成AI活用人材プロジェクト

正規雇用などの **経済的安定を目指す非正規雇用の方や求職中の方** を対象として、様々な事情により時間的・場所的な制約を抱えた方でも受講がしやすい、**オンラインによる生成AI学習プログラム** と、**着実な就労に結びつけるための実践型就労支援** を実施

生成AI学習プログラム（約40時間）

受講前面談（ヒアリング） 個別プログラム決定

個人のレベルに合わせて学習範囲を決定

初級
約15時間

中級
約10時間

上級
約5時間

共通講座：DX推進スキル養成講座
6時間×3日＝18時間

個人の希望に応じてコースを選択

製造
5時間×2日
＝10時間

観光・サービス
5時間×2日
＝10時間

事務・営業
5時間×2日
＝10時間

実践型就労支援

●学習メンター

- ・就職活動に活用できるポートフォリオ作成支援
- ・希望就労に応じた必要スキルの洗い出しと支援プログラムの見直し
- ・必要に応じた資格取得サポート

●就労メンター

- ・就労希望(業種・働き方)の明確化
- ・企業、求人開拓
- ・支援プログラムの進捗管理、見直し
- ・きめ細かな伴走支援
- ・実務体験の機会提供
- ・交流の機会提供

●キャリアカウンセラー

- ・定期的なカウンセリング
- ・中長期的なキャリア形成
- ・応募書類作成
- ・採用面接練習

個別支援プログラム

受講スタート時に策定したプログラムを基本とし、必要に応じて見直しや修正を加え、本人と共有しながら支援を実施

就労へ！

ものづくり企業DX推進支援専門家派遣事業

【問い合わせ先】
スタートアップ・経営支援課
電話:055-223-1541

概要

デジタル技術の導入を検討されている中小企業に対して専門家派遣を行います。相談はもちろん、専門家派遣も無料です。

※対象となるデジタル技術:

IoT・AI・画像処理・ロボット・システムなど

(1) 支援対象企業

県内に本社又は事業所を有する以下の業種の中小企業

- ・製造業 ・情報通信業 ・医療・福祉業
- ・宿泊業 ・サービス業

(2) 派遣回数1社あたり12回程度まで

(3) 申し込み先

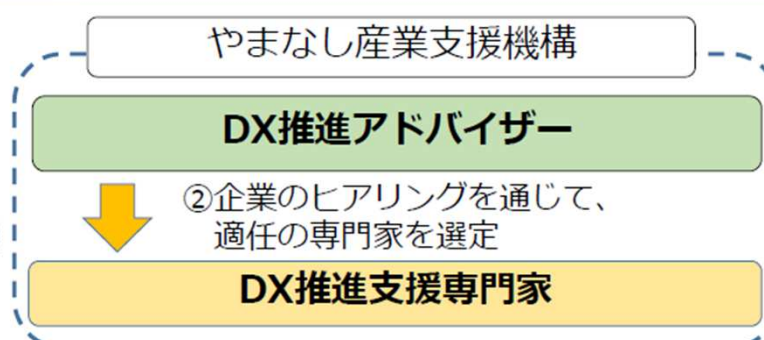
「DX 推進 応援隊」事務局

(公益財団法人やまなし産業支援機構新産業創造部 新市場開拓課内)

TEL:055(242)6390 FAX:055(243)1885 Email: info@yiso.or.jp

DX推進アドバイザー		※五十音順
 池田 哲郎	【所属分野】 ・IoT分野 ・経営改善 【資格】 FP1級技能士 ・中小企業診断士	【プロフィール】 金融機関にて、中小企業の経営改善計画の策定や事業継続支援に従事。令和2年度IoT専門人材育成事業に参画。現在、中小企業診断士として中小企業の事業継続支援に従事。令和2年度IoT専門人材育成事業に参画。現在、中小企業診断士として中小企業の事業継続支援に従事。
 岩田 薫	【所属分野】 ・IT経営、ITシステム ・コンサルティング等 【資格】 ・ITコーディネーター	【プロフィール】 株式会社PO法人ITコーディネーター山梨支部、数値メーター、ロボットメーカーで生産管理・品質管理のシステム設計、顧客のシステム化をIT戦略から導入まで支援。現在、中小企業のIT経営戦略やシステム構築を支援。平成30年度～令和5年度、山梨県の経営改善コーディネーターとして中小企業へIoT導入を支援。
 内田 和仁	【所属分野】 ・生産技術、工程管理等 【資格】 【プロフィール】 TDK(株)にて約25年電子部品の開発・設計、製造技術に携わり、TDK(株)の代表取締役として事業拡大やモノづくりの改善、社内システムの改善を支援。電子部品製造企業で培った知識を活かし、製造業の生産現場の品質管理、現場改善、生産性向上等を支援。令和2年度IoT専門人材育成事業に参画。	
 森田 峰夫	【所属分野】 ・商品開発、事業化 ・ITシステムや生産工程の構築、改善 【資格】 【プロフィール】 (株)ニスカ(現ニスカファインテックニスカ)にて世界初のオートフォーカスビデオカメラカラスミヤナを開発し、生産ラインを構築。現在、(株)ニスカにて、製品や生産設備の開発、システム構築、ISOや輸出規制に絡む、様々な産業支援業務や中小企業経営改善サポート事業に従事。令和2年度IoT専門人材育成事業アドバイザー。	
 中野 正生	【所属分野】 ・IoTを活用した業務分析 【資格】 【プロフィール】 県内にIoT関連機器製造企業で20年流通販売1店舗、本部販路管理システムを構築、県コンパルシステム事業として生産管理システムの開発や、流通に関するシステム開発を支援。	
 中村 三郎	【所属分野】 ・機械設計・製造、海外進出、販路開拓、商品開発 【資格】 【プロフィール】 ニスカ(現ニスカファインテックニスカ)にて事業開発、情報機器、光学機器の開発、生産技術、資材調達、生産業務に携わる。和歌山、タイ、中国工場等の生産拠点の立ち上げを行う。国内・海外業務及び経営全般に携わる。国内大手企業とのネットワークに強い、国内・海外サブライヤーとの繋がりも持っている。広域業務開発商品開発センター・ITIT専門相談員。	
DX推進支援専門家		
 河野 正彦	【所属分野】 ・AI/画像解析・機械分野 【資格】 機械保全技能士	【プロフィール】 富士エレクトロニクス(株)にて、半導体製造設備の開発・設計に従事(ロジック回路、CPU回路、ソフトウェア制御等)。システム(組)にて、産業機械の開発、制御システム(組)の開発・設計、開発に従事(シーケンサーソフト設計、ハード回路設計、生産設備設計、ロボット技術センター技術者、設備上げ等)。1999年に機械保全技能士(電気系)取得。現在、山梨大学医療情報学専攻教授、主幹研究員。
 佐々木 健雄	【所属分野】 ・ロボット等企業の自動化 ・設備導入、人材育成 【資格】 ・セルフディプロマセッサー ・G検定	【プロフィール】 AIM WORKS 代表。『さかみほろロボット導入支援センター』のコーディネーターとして、県内中小企業から寄せられる生産性向上等に関する相談に対応。他、人材育成センターの企画、運営や各地での自動化設備導入に関する講演活動。
 堀野 嘉幸	【所属分野】 ・IoT分野 【資格】 ・ITコーディネーター ・機械保全技能士	【プロフィール】 大分県メーカーにて、材料開発、技術改善、品質管理に従事。現在は山梨県内のメーカーにて製造部門の品質改善、コスト改善に従事。令和2年度IoT専門人材育成事業に参画。令和5年9月にITコーディネーターに認定。
 高松 正典	【所属分野】 ・食品衛生管理 【資格】 ・HACCP上級コーディネーター	【プロフィール】 中央酪農(株)にて、社内ベンチャーの立ち上げ、食品衛生に関するコンサルティング事業に従事。食品衛生法の改善指導や実施するHACCPに関する資料を作成。現在は、東京プロモーションを開設し、HACCPを中心とした食品衛生コンサルティングを行うほか、食品衛生管理に関するITシステムの導入支援や作業手順書作成代行を行う。
 丹澤 協	【所属分野】 ・システム導入(企画～運用保守) ・BPR 【資格】 ・ITコーディネーター ・BPR	【プロフィール】 メーカー系システム会社にて、プロジェクトリーダーとしてシステム開発(基本設計から運用保守まで)に従事。現在、製造業メーカーにて、システム開発における責任者として、生産管理システム、出荷管理システム、POS管理システム、顧客管理システム、スマート工場、AI検査手動等に関わる。現場レベルでのシステム企画、要件定義、業務設計、運用保守まで経験が豊富。
 中込 幸一	【所属分野】 ・IoT分野 【資格】 ・情報処理技術者2種 ・ITコーディネーター ・IT活用推進ITマイスター	【プロフィール】 県内製造業企業にて、生産管理システムの開発・設計に従事。現在はIoT開発を行う会社を立ち上げ、産業や製造業向けIoTシステムの導入を支援。県工業技術センターIoT専門家。

【お申込後の流れ】



新たな事業展開に向けた支援

中小企業経営革新サポート事業

【問い合わせ先】

スタートアップ・経営支援課

電話:055-223-1541

概要

県内13の支援機関と山梨県により構成される「中小企業サポート連携拠点会議」を設置しています。この会議で、中小企業の皆さまから寄せられた相談に対して、それぞれの機関が持つ支援ノウハウや支援制度などの効果的な活用を検討し、中小企業支援の専門家で構成する専門家チームにより支援を行います。



プロジェクトマネージャー紹介



統括マネージャー 内田 研一

【得意分野】
商品企画、ブランディング、マーケティング

経営基盤強化(経営・IT)チーム



プロジェクトマネージャー 兼子 俊江

【得意分野】
経営戦略、企業再生、マーケティング、コミュニティ
ビジネス、農業経営、女性起業家支援
【資格】
中小企業診断士、情報処理技術者(上級シアド)



プロジェクトマネージャー 藤原 範夫

【得意分野】
事業分析、計画策定、新規事業、連携事業
【資格】
中小企業診断士

販促・Web・PR支援チーム



プロジェクトマネージャー 家安 香

【得意分野】
ブランド構築、商品・ウェブ・カタログデザイン、
海外展開



プロジェクトマネージャー 白井 秀典

【得意分野】
コミュニケーションデザイン/ブランディング、販売促進、広報戦略
【資格】
プロモーション・メーカー

新商品開発支援チーム



プロジェクトマネージャー 末木 淳

【得意分野】
地域資源活用、農商工等連携、新商品開発、
販路開拓



臨時プロジェクトマネージャー 折茂 卓朗

【得意分野】
流通チャネルの開発、商品企画・開発、
ダイレクトマーケティング、ブランド開発

製造業支援チーム



プロジェクトマネージャー 河野 正彦

【得意分野】
医療機器、検査機器等の設計・開発



プロジェクトマネージャー 中村 三郎

【得意分野】
機械電子関連、海外進出、販路開拓、商品開発



臨時プロジェクトマネージャー 福島 彰一郎

【得意分野】
新製品・新事業開発、技術マーケティング戦略、
アライアンス・MA戦略、
ベンチャー評価・投資・支援

支援機関一覧

Support Organizations

▶ やまなし産業支援機構	TEL055-243-1888	甲府市大津町 2192-8 アイメッセ山梨 3F
▶ 山梨県商工会連合会(県下商工会)	TEL055-235-2115	甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 3F
▶ 山梨県中小企業団体中央会	TEL055-237-3215	甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 4F
▶ 甲府商工会議所	TEL055-233-2241	甲府市相生 2-2-17
▶ 富士吉田商工会議所	TEL0555-24-7111	富士吉田市下吉田 7-27-29
▶ 日本政策金融公庫甲府支店	TEL055-224-5366	甲府市丸の内 2-26-2
▶ 商工組合中央金庫甲府支店	TEL055-233-1161	甲府市中央 1-6-16
▶ 山梨中央銀行	TEL055-224-1091	甲府市丸の内 1-20-8
▶ 甲府信用金庫	TEL055-222-0284	甲府市丸の内 2-33-1
▶ 山梨信用金庫	TEL055-225-0207	甲府市中央 1-12-36
▶ 山梨県民信用組合	TEL055-233-4176	甲府市中央 1-18-6
▶ 都留信用組合	TEL0555-22-2131	富士吉田市下吉田 2-19-11
▶ 山梨県信用保証協会	TEL055-235-9701	甲府市飯田 2-2-1 (中小企業会館)
▶ 山梨県スタートアップ・経営支援課	TEL055-223-1541	甲府市丸の内 1-6-1

本県経済を牽引する成長産業の育成

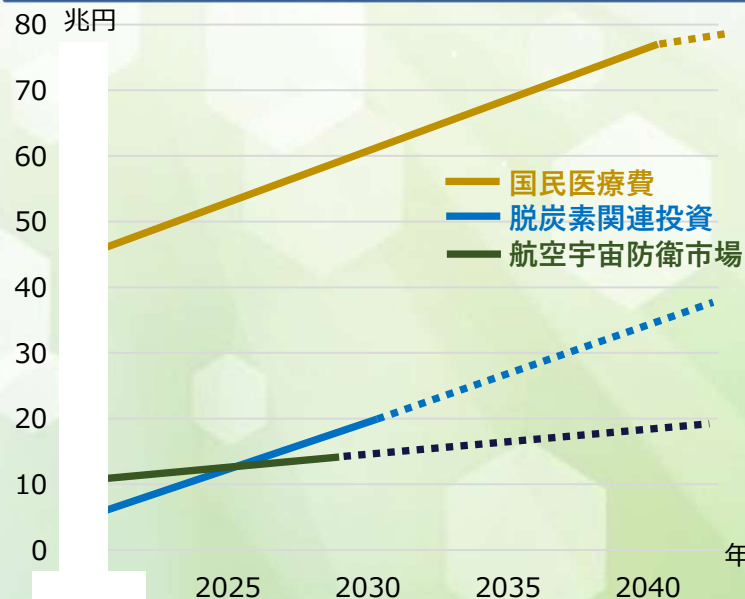
【問い合わせ先】

成長産業推進課

電話:055-223-1565

今後成長が期待される**医療機器**や**水素・燃料電池**関連産業、**航空宇宙防衛**関連産業を育成

拡大する市場



県内機械電子産業の高い技術力

国民医療費 ⇒ 医療機器関連産業

- 国民医療費は、**2040年度には76.3兆円**に達する見通し

脱炭素関連投資 ⇒ 水素・燃料電池関連産業

- 2030年までに官民で**総額100兆円**の投資
(2024年10月 石破首相所信表明演説)

航空・宇宙・防衛市場

- 2029年度までに**13.6兆円**に達する見通し

医療機器関連産業

- 本県独自の**部材供給支援**で参入企業は**2倍以上**に、生産額の伸びは**300億円超** (R2~R5年度)
- 更なる飛躍に向け、**全県ファウンドリー化**と**米国展開**を促進

水素・燃料電池関連産業

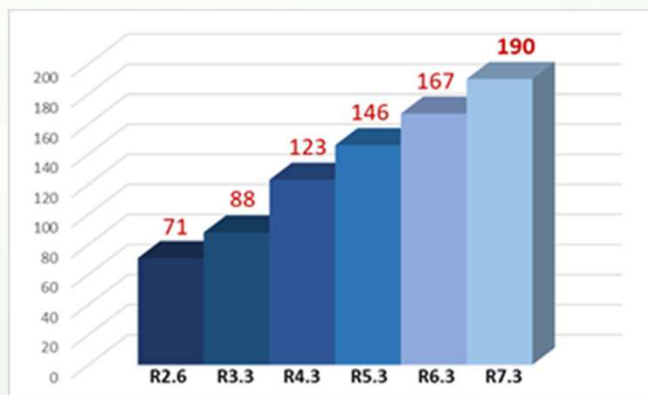
- 研究開発拠点が集積した本県に**カナデビア**が立地
⇒ **実証**から**実装**への移行が加速
- 普及の加速が期待される水電解装置の設置・保守等
周辺ビジネスへの参入支援を強化し**産業の裾野拡大**

航空・宇宙・防衛関連産業

- 市場拡大を背景に部材供給**サプライヤー**が不足
- メーカーとの**マッチング**や県内企業の**相談支援**を強化
⇒ **専門支援窓口**を新設 (R7.4月~)

メディカル・デバイス・コリドー構想

【問い合わせ先】
成長産業推進課
電話:055-223-1565



令和2年6月～令和7年3月時点の実績



医療機器分野
進出企業数 : **190社**



相談件数 : **3,780件**



マッチング件数 : **1,348件**



成約件数 : **64件**

メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1 (R5.11)

趣 旨

本県機械電子産業の技術力等を活用し、医療機器関連産業を本県の基幹産業となるよう、県内企業の支援等を図る

計画期間

2023（令和5）年度～2026（令和8）年度

目 標

医療機器関連産業参入企業数 146社 → 220社

構想の目指す姿

【産業分野における新たな目指す姿】 ◇ 全県ファウンドリー化（製造受注の拠点形成） ◇ 医療・健康データの産業化

施 策

以下の4つの柱により展開

1 | 支援体制の確立

より付加価値の高い医療機器製造受注を担う拠点として受注機会の拡大と、中小企業の成長を支援。

2 | 企業支援策の充実・強化

医療機器の部材供給・開発・製造受注支援を通じた参入企業の更なる成長促進を中心に、
①高度化 ②裾野拡大 ③海外展開 による3つの新機軸を通じてコリドー構想実現の加速化を図る。

コア 部材供給・研究開発・製造受注支援

- ✓ 部材供給・研究開発支援の強化
- ✓ 医療機器製造受注拠点の形成

軸① 高度化

- ✓ 医療×AI・IOT

軸② 裾野拡大

- ✓ ヘルスケア・健康食品等

軸③ 海外展開

- ✓ グローバルサプライチェーン拡大

3 | 連携の促進

静岡県との特区による取組
医療機関・市町村との連携強化

4 | 人材の確保・育成、情報発信

産業人材養成講座の開設
国内外向け情報発信の充実強化

水素・燃料電池関連産業の基幹産業化

【問い合わせ先】
成長産業推進課
電話:055-223-1565

我が国のカーボンニュートラルを牽引

研究開発拠点の集積

- ① 山梨大学 水素・燃料電池
ナノ材料研究センター
(世界最高水準の研究開発拠点)



- ② 県産業技術センター
(燃料電池の性能評価事業)



- ③ 県企業局電力貯蔵技術研究
サイト (P2Gシステム)



- ⑤ 米倉山次世代エネルギー研究開発ビレッジ
(Nesrad)



- ④ HySUT水素技術センター
(水素STの技術研究開発)

- ⑥ カナデビア (株) 立地予定



専門人材の育成 (山梨大学へ委託)

県内の社会人技術者等を対象にした講座 (無料) を開設

- 基礎コース : 年間120時間 修了者 185名 (H28~R6)
- 事業化コース: 市場獲得に向けた事業化人材の育成 (R6~)
- **新** 周辺ビジネス人材養成講座
 - カナデビア (株) の本県立地やP2Gシステムの普及拡大に伴う水素製造装置の設置やメンテナンス業務などの周辺ビジネスへの参入を新たに支援し、産業の裾野を拡大

支援窓口の設置 (R5.9月~)

やまなし産業支援機構にコーディネーターを配置

- 県内企業が、今後拡大していくサプライチェーンに参入を果たし、事業拡大が出来るよう、きめ細かな支援を実施
- 相談395件、マッチング56件、成約5件 (R5.9~R7.3)

クラスターによる活動

山梨大学、県内企業、県が一体となり、県内の水素・燃料電池産業の活性化を図るため、やまなしHFCクラスターを形成

- 136社が登録 (R7.6.12現在)
- セミナー、技術提案会、マッチング 等 を実施

航空・宇宙・防衛関連の地場産業化

【問い合わせ先】
成長産業推進課
電話:055-223-1565

機械電子産業の高い技術を生かし、参入を促進

県内企業の特徴を最も生かせる部材供給を主軸とした支援を展開

やまなし航空・宇宙・防衛産業支援窓口

- コーディネーターの配置による マッチング支援
県内企業の技術に精通したコーディネーターを配置
 - ✓ 県内企業の訪問を通じた伴走支援
 - ✓ 参入企業の掘り起こし

アドバイザー設置

- プライム企業のOB等をアドバイザーとして招聘し、県内企業の技術提案に係る助言、商談会出展に向けたアドバイス、県外企業のニーズ収集等、参入に向けたアドバイザー業務を実施



ビジネスマッチングイベント参加支援

- 県内企業の技術力の発信や商談機会創出のため、ビジネスマッチングを目的とした展示会への出展を支援

県内企業訪問ツアー

- 航空・宇宙・防衛関連のプライム企業や商社等に県内企業の技術力をPRするため、関係者を県内に招いて県内企業を訪問

トップセミナー

- 参入への経営判断に必要な業界事情や商慣習、最新動向、参入事例などを伝えるセミナーを開催



国際認証取得支援

- 新規取引が円滑に進むよう、航空・宇宙産業で部品調達基準として採用されている国際認証の取得を支援

物流基盤強化事業費補助金

【問い合わせ先】

産業政策課

電話:055-223-1532

物流基盤強化事業費補助金のお知らせ

3次募集 物流業界の皆様へ

最大 **200万円補助!**
先着順

補助率 1/2

補助の概要
補助率: 1/2以内
補助上限額: 200万円
支給方法: 原則後払い
(事業完了後に交付)

補助対象者
山梨県内の中小企業
または組合等
○貨物自動車運送事業
○倉庫業
※山梨県内物流基盤強化事業の中心
を担う事業者
●原籍の事績がないこと
●暴力団と関係がないこと
●事業継続力強化計画を策定済
または申請中であること

山梨県では、貨物自動車運送事業・倉庫業を営む中小企業および組合を対象に、生産性向上・労働環境改善等の取組みに対して補助金を交付します。
※一次および二次募集に申請済みの事業者も、同一設備・同一経費以外であれば、一次および二次申請と合わせ補助上限額合計200万円まで追加の申請が可能です。

補助対象の取組み分類

- 1 物流業務の効率化
- 2 物流業務の安全対策
- 3 労働環境の改善

山梨県物流基盤強化補助金事務局(サンニチ印刷BPOセンター内)
TEL:050-5784-5564
受付時間: 9時~17時(土日祝・年末年始を除く)
MAIL: bt@sannichi-p.co.jp
https://ybs.main.jp/buturyuhojyokin

こちらの二次元コードから特設サイトにアクセスし、申請書類をダウンロードしてください。

山梨県 物流補助金 検索

＜物流基盤強化事業費補助金＞

日常生活や企業活動等を支える物流機能の維持・発展を図るため、生産性向上や人材確保を図るための設備投資等を行う事業者に対しその経費の一部を助成

対象: 貨物自動車運送事業者、倉庫業者

補助事業: ①省力化・効率化に資するもの

②安全対策に資するもの

③労働環境改善に資するもの

補助率: 1/2 (1社当たり2,000千円上限)

予算額: **補助金総額 360,000千円**

3次交付申請募集中!!

10月1日~11月28日